

# 事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	23040	
事業名	札幌市児童育成会運営補助金						
評価担当課	所属名	子)子ども育成 子ども企画課					
	課長名	本間 方毅	担当者名	橋本 綾乃	電話番号	011-211-2989	
施策名	主	子ども・若者を社会全体で育成・支援する環境づくり					
	副						
アクションプラン	● 対象 ○ 対象外		戦略ビジョン	● 対象 ○ 対象外			
事業の性質	○ 経常経費 ● 臨時的経費						
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理						
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助助成 ○ その他					
	目的	短期	法人化している民間児童育成会の全体に占める割合				
		長期	放課後や週末等に児童が安心して生活できる居場所を確保するとともに、次代を担う児童の健全な育成を支援する				
	取組内容	民間児童育成会に対し、登録児童数等に応じた助成金を交付し、運営を支援する。 ①民間児童育成会への運営補助に係る事務 ②民間児童育成会の運営費補助					
実施結果	民間児童育成会45団体への補助金交付 (うち、公設整備前から継続して運営している民間児童育成会の数42団体)						
事業実施における工夫点	民間児童育成会と意見交換を行うとともに、関係団体と密な連携を取りながら業務を遂行した。						
対象者	留守家庭児童及びその保護者			開始	0 年度	終了	0 年度
関連法令・条例・要綱等	児童福祉法、児童福祉法施行令、札幌市児童健全育成事業実施要綱、子ども・子育て交付金要綱、札幌市児童福祉法施行条例、札幌市児童健全育成事業実施要綱、札幌市放課後児童健全育成事業助成金交付要綱						
他都市の状況	政令市では、浜松市、堺市、北九州市を除き、同様事業(民間の放課後児童クラブ運営に対する委託・補助)を実施						

◎事業費

(単位:千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算
事業費	622,474	622,000	583,437	678,000
うち特定財源	415,135	386,326	364,754	441,988
人工	2.3	2.3	2.2	2.1
人件費	16,560	16,560	15,840	15,120
計(事業費+人件費)	639,034	638,560	599,277	693,120
事業費の内訳	令和3年度決算	決算額583,437千円 うち、民間児童育成会等補助578,383千円		
	令和4年度予算	予算額678,000千円 うち、民間児童育成会等補助674,607千円		

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	法人化している民間児童育成会の全体に占める割合			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	18	19	18	20	
活動指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
成果指標1	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	国基準に沿った補助額の増額に加え、新たに育成支援強化事業(周辺業務を行う職員の配置等を行うことで育成支援の内容の向上を図るもの)や処遇改善に係る費用の一部助成を行うことで、民間児童育成会の運営支援を強化した。また、新型コロナウイルス感染拡大に伴う費用助成を行うことで、留守家庭児童の安心な居場所確保に大きく寄与した。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	児童数や開所時間に応じた助成要件を定めている。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	国庫補助基準に準じている。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	国の基準変更を速やかに助成金へ反映させている。申請に伴う事務負担軽減のため、書類の簡素化やアイシーティー化に取り組んでいる。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input checked="" type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応		<input checked="" type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映
今後の改善点	国の助成メニューが年々増えており事務が煩雑になっているため、事務の効率化等を検討する必要がある。				
前回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	申請様式の簡素化		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C <input type="radio"/> 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	国庫補助基準に基づいた助成に加え、市独自の助成も継続しており、民間児童育成会の安定的な運営に貢献できている。コロナウイルス感染症にかかる助成等についても、国基準に併せて滞りなく実施しており、感染防止対策を行う環境づくりに貢献している。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	<input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 休止・廃止 事務の簡素化を検討する。			
	予算	<input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> その他 国庫補助基準額及び助成項目の追加に伴う予算増		見直し効果額	0